

在学中に活用する各種アプリ等の利用規約及び教育データの利用について

【このお知らせについて】

児童生徒1人1台端末と教育データ利活用によって、全ての子供一人一人の力を最大限に引き出すためのきめ細かい支援を可能にすることが期待される一方で、教育データの利活用に当たっては、個人情報の適正な取扱いやプライバシーの保護は大前提としながら、「教育データの利活用」と「安全・安心」の両立を実現することが重要となっています。

岩手県では、児童生徒の個人情報を含む教育データについて、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、収集する内容や利用範囲等を児童生徒や保護者の皆様に明示することで「安全・安心」な環境を整え、子供、教師等の可能性を最大限に引き出す「教育データの利活用」を推進していく考えです。

このお知らせは、児童生徒や保護者の皆様に授業等で使用する各種アプリ等について、それぞれの利用規約と併せてお示しし、取り扱う教育データの内容や利用範囲を明示するとともに、県立学校で取り扱う機密性の高い情報（機微情報）の安全性についても御確認いただくことを目的として作成したものです。

1 在学中に授業等で使用する各種アプリ等について

（１）各種アプリ等の利用規約

在学中は、下記アプリ等（外部サービス）の利用規約に同意の上、授業等で活用することとなります。

<Microsoft 365>

利用規約のリンク

<https://www.microsoft.com/ja-jp/servicesagreement>



<Classi>

利用規約のリンク

<https://corp.classi.jp/privacy/>



（２）教育データの取扱いについて

各アプリ等（外部サービス）で取り扱うデータと利用範囲は、次のとおりです。

ア 取り扱うデータの内容

- ☐ 授業で作成した作品や提出された課題、レポートなどの成果物
- ☐ 授業の理解度を測るための小テストや単元テストの解答及び結果
- ☐ 成果物の評価
- ☐ 成果物の提出履歴

イ 利用範囲

- ☐ 成果物は、主に授業中や学習評価の場面で利用します。

- ☐ 授業において必要な場面では、成果物の一部又は全部を他の児童生徒と共有することがあります。
- ☐ 小テストや単元テストの解答及び結果、成果物の評価、提出履歴は、教職員内で学習評価や学習指導を充実させる目的で使用します。

ウ データの外部への提供

- ☐ 原則、上記のデータの利用は学校内限りであり、外部へのデータ提供は行われません。
- ☐ 一部サービスでは、個人が特定されないデータ（統計データ）としてサービスの品質向上などのため、外部サービス事業者提供され、利用されることがあります。ただし、利用規約等に定めがある場合に限りです。

2 県教育委員会が民間事業者と管理・保守契約を締結し取り扱う教育データについて

- ☐ 教職員が校務で取り扱う機微情報（学籍、成績、保健、進路等の情報）は、「いわて教育情報ネットワーク」内のデータセンターで、県教育委員会が、民間事業者と管理・保守契約を締結して一括管理しています。
- ☐ この機微情報は、学校内で教職員が学籍管理のために必要な帳票の作成、保存、利用をはじめとする各種校務処理を目的に利用されています。
- ☐ 管理・保守契約により、委託する民間事業者から外部に機微情報が提供されることはありません。

3 利用目的の範囲外の利用・提供について

- (1) 県立学校在学中に取り扱われる教育データは、「個人情報の保護に関する法律」及び「いわて教育情報セキュリティポリシー」を遵守し適切に管理しており、取得した個人情報、法令に基づく命令等を除いて、**利用目的の範囲外の利用・提供はいたしません。**
- (2) この文書でお知らせしている範囲を超える取扱いが必要となった場合は、別途、利用目的及び範囲等についてお知らせします。